

「あきた環境懇話会第2回情報交換会」 が開催されました。

11月26日(土)、秋田大学鉱業博物館の講堂において、あきた環境懇話会の「情報交換会」が開催されました。今回は、5月に開催された設立記念情報交換会に続く2回目の開催で、「秋田の自然が生み出す地産エネルギーと産業のこれからを考える」をテーマに以下の3つの講演があり、あきたエコマイスターも参加して熱心に耳を傾けました。

特別講演

「第2期秋田県新エネルギー産業戦略について」

講師：秋田県産業労働部 新エネルギー政策統括監 高橋 靖弘 氏

情報交換会1

「農業水利施設を活用した小水力発電の取組について」

講師：秋田県農林水産部農山村振興課 政策監 村上 旬 氏

情報交換会2

「森と街をつなぐ秋田産電力」

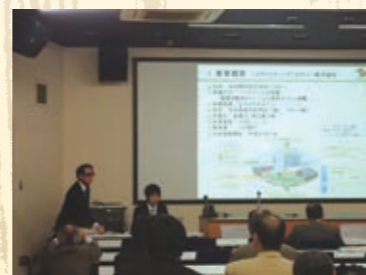
講師：ユナイテッドリニューアブルエナジー 株式会社 社長 平野 久貴 氏

特別講演では、エネルギーを取り巻く国内の状況と秋田県における第2期新エネルギー産業戦略の概要についてお話を伺い、理解を深めました。再生可能エネルギー（風力、地熱、太陽光、水力、バイオマス）の積極的な導入拡大を図る秋田県の事例の紹介に加え、エネルギー分野における秋田県での雇用創出や地域活性化を視野に入れた戦略的な取組を紹介いただきました。

情報交換会では、はじめに秋田県における農業水利施設を活用した小水力発電の現状と取組についてお話を伺い、理解を深めました。県内の最新事例として、由利本荘市や美郷町での小水力発電の整備状況について紹介いただき、農村地域における水力エネルギーの有効活用とともに、小水力発電の導入促進に向けた今後の課題について考えさせられる内容でした。

続いて、現在秋田県で最も注目されている地産エネルギーのひとつであるバイオマス発電について、ユナイテッドリニューアブルエナジー株式会社での取組事例を紹介いただきました。本事業に関する自社の参入経緯を踏まえた内容とともに、本事業が、単に発電を中心とした事業サイクルのみならず、地域への利益還元や地域経済への波及効果を考慮したものであるとお話を伺いました。「エネルギー供給事業者としての責務」との確固たる企業姿勢は、講演の中でも特に印象的でした。

今回の情報交換会を通じて、秋田県における地産エネルギーの取組の現状と産業への展開について理解を深めることができました。秋田県におけるエネルギー産業の今後の展開に夢が膨らむ内容で、活発な質疑応答から参加者の関心の高さが感じられました。この分野のさらなる発展に期待したいと思います。



編集：NPO法人環境あきた県民フォーラム

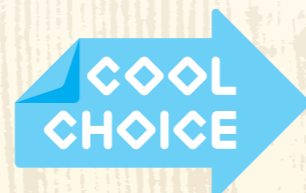
〒010-1403 秋田市上北手荒巻字堺切24-2 遊学舎内

TEL 018-839-8309 FAX 018-839-8309

発行：秋田県生活環境部温暖化対策課

〒010-8570 秋田市山王4丁目1-1

TEL 018-860-1560 FAX 018-860-3881



未来の
ために、
いま選ぼう。



あきたエコマイスター 活動紹介特集

● 自然観察会

能代山本支部では、10月9日(日)に能代市二ツ井の高岩神社、银杏神社、天津工房において、自然観察会を開催しました(参加者13名)。

道の駅「ふたつ」に集合し、会員であり、ガイドである工藤さんの詳しい説明を受けながら見学を行いました。

高岩神社は、生い茂る杉に囲まれて、京都の清水寺に似た「舞台造」と呼ばれるつくりになっており、荘厳な雰囲気を醸しだしていました。

高岩神社は、地域の皆さんの資金により改修されたとのことで、いかに大事に守られているのかに感嘆し、荘厳な雰囲気に浸りました。

あきたエコマイスター県北協議会



● 第13回科学フェスティバル

12月3日(土)に由利本荘市総合体育館において開催された第13回科学フェスティバルに出展しました(来場者数604名)。

今年は、「漂流ごみについて」というテーマで海のごみ問題を取り上げ、世界中で海に流れ出て回収することも無くすことも出来ない、大きさ5mm以下の物質であるマイクロプラスチックについて、展示や顕微鏡での観察を行いました。

マイクロプラスチックは、海の生き物が餌と間違えて食べてしまうことがあり、海の生態系への影響が心配されています。展示等により、何気なく捨てたごみが、海で暮らす生き物や私たち人間に与える影響について考える機会となりました。

あきたエコマイスター県央協議会(由利班)



● 講演会

11月26日(土)に仙北ふれあい文化センターにおいて、講演会を開催しました(参加者31名)。

IPCCレポートコミュニケーターの草薙正敏氏が、「気候変動の今を伝える～私たちの暮らしと地球温暖化について～」と題して、なぜ地球温暖化が起きるのか、地球温暖化が進むとどのようなことになるのかといった事柄について、クイズを交えながら視覚に訴えるユーモアのある講演をしていただきました。

参加者からは、「内容が分かり易かった」「勉強になった」「自分が出来ること(エコな生活など)を実践していきたい」等の感想があり、今後もこのような講演会を継続して実践できればと思います。

あきたエコマイスター県南協議会



● 環境あきた県民塾

平成28年度「環境あきた県民塾」の修了式が、11月26日(土)に秋田県ゆとり生活創造センター遊学舎で行われました。

今年度は、28名が修了生(全9講座中6講座以上を受講して単位を修得した者)として認定され、塾長(秋田県生活環境部長)から修了証書が一人ひとりに授与されました。

修了生のうち、22名が新たに「あきたエコマイスター」として県に登録を申請しました。今後、各地域における環境保全活動のリーダーとして活躍されることが期待されます。

秋田県生活環境部温暖化対策課

